

対日理解促進交流プログラム(JENESYS2017) ASEAN 諸国及び東ティモール 日本人学生を対象とした派遣プログラム実施のお知らせ

JICE は、日本国政府(外務省)が推進する国際交流事業「対日理解促進交流プログラム(JENESYS2017) ASEAN 諸国及び東ティモール」の実施運営団体として、日本人学生を対象とした ASEAN 諸国及び東ティモールへの派遣プログラムを実施いたします。概要・目的等は以下の通りです。各国の対象者・プログラム日程について、現時点では詳細を検討中ですが、決定次第、JICE のホームページで参加者を募集いたします。

ご興味のある方はぜひご応募ください。

《対日理解促進交流プログラム(JENESYS2017)ASEAN 諸国及び東ティモール派遣》

◆概要・目的

「対日理解促進交流プログラム」は、日本政府(外務省)が推進する事業であり、日本とアジア大洋州、北米、欧州、中南米の各国・地域との間で、対外発信力を有し、かつ将来を担う人材を招へい・派遣し、政治、経済、社会、文化、歴史及び外交政策等に関する対日理解の促進を図るとともに、親日派・知日派を発掘し、また、日本の外交姿勢や魅力等について被招へい者・被派遣者自ら積極的に発信してもらうことで対外発信を強化し、我が国の外交基盤を拡充することを目的としています。

JENESYS2017 は、「対日理解促進交流プログラム」のうち、アジア大洋州の各国・地域を対象とした事業です。

◆対象国

ASEAN 諸国(インドネシア、シンガポール、タイ、フィリピン、マレーシア、ミャンマー、ラオス)及び東ティモール

◆人数

各国 18 名～19 名

◆参加者ミッション

- ①事前準備(渡航前の事前学習、プレゼンテーションや実演の準備)
- ②プログラム中の活動(交流校等にて日本の魅力をプレゼン・実演の実施、SNS 等で日本の魅力を発信)
- ③事後活動(継続した日本の魅力を発信するための活動を実施)

◆対象者

日本の魅力を発信できる高校生～大学院生等(対象者は派遣国により異なります)

(昨年例)タイ派遣: 大学生・大学院生対象、フィリピン派遣: 高校生対象

※過去に日本政府の資金で実施された海外渡航プログラムに参加経験のある方は応募できません。
(全額、一部に関わらず)

◆プログラム期間

2017 年 9 月～2018 年 3 月の間の 10 日間程度

(昨年例)ミャンマー派遣: 2016 年 12 月 13 日(火)～21 日(水) 8 泊 9 日

◆参加費用

国際航空券(往復)、現地宿泊費、現地食費、現地交通費、旅行保険料等は実施団体が負担
自宅から国際線出発空港までの往復交通費、国内で前泊・後泊が必要な場合の宿泊費用、お土産代、プレゼンテーションや実演に係る費用等は個人負担

◆応募方法

高校生派遣は学校単位、大学生・大学院生派遣は6名1組のグループ単位(同大学内)にて、応募書類に必要事項を記入し郵送

◆募集開始時期

6月上旬頃を予定

※ 過去の派遣プログラムは JICE のホームページに掲載されています。

<http://sv2.jice.org/exchange/Program/southeast-asia/>

※ お問い合わせ先

一般財団法人 日本国際協力センター

国際交流部青少年交流課 JENESYS2017 派遣担当

電話:03-6838-2730 Email: mailto:jenesys2017haken@jice.org

お問合せの際には「JENESYS2017 派遣プログラム」の問い合わせである旨をお知らせください。

また、現時点では未決定事項が多いため、お答えできない可能性がありますこと、ご了承ください。

(JENESYS2016 派遣プログラム参考写真)

